

認知症作業療法 活動報告（概要）

岐阜県作業療法士会では、平成26年度より地域リハ推進部内に認知症対策推進委員会を設置し、地方局と協力し各地区への認知症推進委員の配置した。平成27年度からは、①認知症リハビリテーション専門職の人材育成②認知症リハビリテーション専門職の地域派遣体制の構築を中心として活動を進めています。①に対して県士会主催の研修会、②に対して3士会合同事業として、岐阜県介護予防事業推進リーダー研修会を3年続けて行っており、岐阜県作業療法士会においては、認知症予防と関わり方についての研修会を進め、人材育成とリーダー育成、認知症初期集中支援チームへの参画できるように活動を行っている。

認知症アップデート研修事業

7月22日（日）に研修会を終え、43名の県士会員が参加をした。今回の研修会では、愛知・三重・岐阜の3県どこで研修をしても修了証を発行するというで行いました。今回の特徴としては、規定の3.5時間の研修を行い、認知症看護認定看護師による1.5時間「認知症看護について」の講義および作業療法士に期待することについての講義をしていただいた。

認知症アップデート研修会
9:15~ 世界および日本における認知症の課題
9:50~ 認知症の臨床の背景と認知症原因疾患への理解
10:55~ 行動・心療症状 (BPSD) の原因・背景および療養構造の理解
11:55~ 休憩
12:55~ 認知症作業療法におけるアセスメントとマネジメント
14:00~ 認知症看護について
～認知症看護認定看護師って知っていますか～

認知症初期集中支援研修事業

平成27年度より、群馬医療福祉大学の山口智晴先生に来ていただき、平成30年度までで5回の研修会を開催。県士会のOTだけでなく、岐阜県医療整備課の協力を頂き、各市町村の地域包括支援センターへ情報発信してもらい、保健師・看護師・ケアマネ・行政の方も参加していただく予定であったが、あいにくの台風の影響により中止することとなったが、今年度中に山口先生の予定を確認し開催予定。

認知症初期集中支援研修会
2018年9月30日（日）受付9:30～
研修会場：長良宮（各都府県自治体等2日16ヵ所）
第一部 午前10時～12時30分
認知症初期集中支援チームの構築と実践
第二部 午後13時30分～16時
「認知症と心」を軸に中核からコア・専門職として知っておくべきこと」
第三部 午後17時～18時30分
認知症初期集中支援チームの構築と実践
講師：長良宮 保健師、看護師、精神保健福祉士、介護福祉士、行政職員、作業療法士、臨床心理士、認知症看護認定看護師1名に変わる。または認知症予防の、初級集中支援チームの構築の場です。

認知症の人と家族の会への参画事業

認知症の人と家族の会岐阜県支部総会、世界アルツハイマーデー記念講演への参加。研修会にて認知症の人と家族の会リーフレットの配布。認知症の人と家族の会主催の認知症カフェでミニ講座。

認知症予防事業

岐阜県作業療法士会主催で行えていないが県内においては、市町村と連携して「脳リハ」を行っている施設もあるため、今後は、県士会としても活動参加していけるように市町村へ働きかける。

2018年4月リニューアルOPEN!
認知症予防専門通所リハビリ
脳活性化デイケア巣南
《あなた様の健康を考える》ことに
選ずることはありません!
【対象者】 60歳以上の市民の方
【開催時間】 午前10時00分～ 午前11時30分
【受付時間】 午前9時30分～ 午前10時00分
【場所】 総合センター2階 交流ルーム
【持ち物】 運動しやすい服装、お茶等の水分
【作戦1】 脳トレ
【作戦2】 運動
【作戦3】 栄養と食
【申込み・問い合わせ】
瑞穂市役所 地域福祉高齢課
TEL: 058-327-4126

今後の展開

- ・市町村から県士会として委託事業が受けられるようにする。
・認知症アップデート研修会を年に2回開催できるようにする。